

令和6年度 第2回学校運営協議会兼コンソーシアム役員会議事録

1 日 時 令和6年12月18日(水) 18:00~19:00

2 会 場 松江北高等学校 会議室

3 全体協議

《学校運営協議会》

(1) 令和6年度の教育活動について(中間報告)〔資料により教頭・主幹教諭が説明〕

○部活動以外の活動についても詳細を知りたい。

⇒ ・「しまね未来共創チャレンジ」に参加、入賞した生徒あり。

・「マイプロジェクトアワード」に応募している生徒もいる。

○学習成果発表会について意見・感想:

・テーマが多様で知的活動として興味深い。

・質疑応答の充実が今後の課題。

・プレゼンの内容が真面目すぎる傾向。柔軟さが必要。

・発表方法にも注目すべき。

・プレゼンは社会に出て役立つスキルであり、聴衆に向けて大きな声で話す訓練が必要。

《魅力化コンソーシアム役員会》

(1) 教育活動とコンソーシアムの関わりについて

○「世界の人たれ講演会」について

〈全般について〉

・意義ある行事でありぜひ継続して欲しい

・講演内容に対する生徒の受け止め方の分析が必要。

⇒感想を講演講師にフィードバックしている

・感想をデジタル化し、AIでデータ化することで生徒の受け止めを分析するのがよい。

〈講師候補について〉

・これまでにはない純文学分野がよい。

・若手より分野の達人がよく、医療系が望ましい。

・挑戦心を持つ講師を選び、生徒に挑戦を促す人材が必要。

○双松会ウェビナーについて

・ウェビナーの良さは、生徒に社会で活躍する元生徒像を伝える点。

・講師の選定、参加生徒の増加が課題。

・これまでに作成した卒業生人材バンクに登録した方を候補とするとよい。

○広報活動について

・150周年を前にして生徒がどのような活動をしているか広報に力を入れるべき。中学生へのアピールにもなる。PTAが協力ができる。